

会計名 一般会計			高齡者能力活用事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	長寿生きがい係		
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	高齡者福祉							
		施策の内容	高齡者の社会参加・生きがいづくり							
	目的	公益社団法人刈谷市シルバー人材センターが実施する、定年退職者等に対する就業機会の確保を始めとする諸活動を支援し、高齡者の能力開発及び生きがいづくりを図る。			主たる内容	公益社団法人刈谷市シルバー人材センターに、補助金を交付する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画							
			根拠法令	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律						
		対象者	刈谷市シルバー人材センター			事業期間	昭和54年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・補助金の交付 21,028,685円		・補助金の交付 24,093,600円		・補助金の交付 24,643,134円		・補助金の交付 40,644,000円		
成果		シルバー人材センターの円滑な運営を支援し、高齡者の能力活用及び生きがいづくりを図ることができた。								
課題		経済情勢の変化にともない、企業等からの発注が減少傾向にあり、新たな就業先の確保が必要である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		シルバー人材センター会員数（人）			528	533	537	540	—	
指標										
他市との比較検証		近隣市の会員数（年度末時点） 令和5年度 碧南市 564人、安城市 1,068人、知立市 428人、高浜市 433人 令和4年度 碧南市 581人、安城市 1,083人、知立市 454人、高浜市 430人 令和3年度 碧南市 480人、安城市 1,096人、知立市 435人、高浜市 424人								
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費①		21,029	24,094	24,643	40,644	合計 24,643,134円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 24,643,134円			
		一般財源	21,029	24,094	24,643	40,644				
	職員人件費②		454	527	384	620				
	総事業費（①+②）		21,483	24,621	25,027	41,264				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			高年齢者能力活用事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	長寿生きがい係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	高齢者の社会参加や生きがいは認知症予防等にも効果的であり、今後の更なる高齢化の進行に伴いより一層意義が高まると思われるため、その事業の運営を支援していくことは必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	退職後も労働意欲を持つ高齢者に対しての雇用を創出するうえで、高齢者の雇用に関するノウハウを有するシルバー人材センターに対して補助金を交付することは効率性が高く妥当である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	高齢者を雇用するための窓口としてシルバー人材センターは非常に有効な手段であるが、営利を目的としていないため、事業の安定的、継続的を確保するためには市が主体となって実施する必要がある。福祉政策の一環としても重要であり、総合計画に位置付けられた施策である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	高齢者の生きがいをづくりのための主要な方法として、高齢者の社会参加の促進に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
シルバー人材センターの会員数は微増傾向にあり、健康の維持・増進や生きがいをづくり・社会参加を目的として入会する会員が多い。 今後も引き続きシルバー人材センターの活動を支援することで、就労意欲のある高齢者が働き続けられる環境づくりに努める。					

会計名			高齢者の生きがいと健康づくり推進事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	長寿生きがい係	
3	1	3							
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	いきいきクラブ活動等を通じて、高齢者の生きがいづくりと社会参加を促進するとともに、心と身体の健康づくりを推進する。		主たる内容	○いきいきクラブ連合会及び単位クラブへ補助金の交付 ○高齢者を対象としたスポーツ大会や世代間交流行事等の実施				
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画 根拠法令							
	対象者	クラブ会員および60歳以上の高齢者		事業期間	昭和56年度～				
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	B事業 D実績 O実績 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきクラブ連合会及び単位クラブ（54クラブ）へ補助金の交付</li> <li>ゲートボール大会 中止</li> <li>グラウンド・ゴルフ大会 中止</li> <li>おじいちゃんとおばあちゃんに行く東山動植物園 中止</li> <li>簡易健康度評価</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきクラブ連合会及び単位クラブ（53クラブ）へ補助金の交付</li> <li>ゲートボール大会</li> <li>グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>おじいちゃんとおばあちゃんに行く東山動植物園</li> <li>簡易健康度評価</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきクラブ連合会及び単位クラブ（52クラブ）へ補助金の交付</li> <li>ゲートボール大会</li> <li>グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>おじいちゃんとおばあちゃんに行く東山動植物園</li> <li>簡易健康度評価</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきクラブ連合会及び単位クラブ（52クラブ）へ補助金の交付</li> <li>ゲートボール大会</li> <li>グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>おじいちゃんとおばあちゃんに行く東山動植物園</li> <li>簡易健康度評価</li> </ul>	
		成果	いきいきクラブ連合会及び各単位クラブへ補助金を交付し、活動を支援することで、自主的に様々な活動を企画運営することができ、会員の生きがいと健康づくりを推進することができた。 高齢者を対象としたスポーツ大会の開催や世代間交流を図る行事等により、高齢者の生きがいと健康づくりを推進することができた。						
課題		単位クラブの会員数は年々減少しており、活動内容の見直しや加入勧奨に工夫をし、クラブ数及び会員数の維持を図る必要がある。 参加者が少ない行事については、参加を呼びかける努力をするとともに、事業内容について見直す必要がある。							
O実績 V	指標名称（単位）			実績値			目標値		
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	活動指標	いきいきクラブ加入者数（人）		6,363	5,958	5,508	5,500	—	
活動指標	いきいきクラブ加入率（％）		16.7	15.4	14.1	13.9	—		
他市との比較検証	近隣市においても、委託ではなく老人クラブ連合会の事業として補助する形で、同じような内容の事業を実施している。								
C事業 コスト 建設事業	単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①	6,001	6,517	6,226	6,825	合計	6,225,666 円		
	財源	特定財源	1,551	1,702	1,651	1,621	委託料	610,250 円	
		一般財源	4,450	4,815	4,575	5,204	負担金、補助及び交付金	5,615,416 円	
	職員人件費 ②	3,331	3,463	4,680	4,730				
	総事業費（①+②）	9,332	9,980	10,906	11,555				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0		いきいきクラブ連合会補助金（県）					
7年度以降の事業費見込		0		いきいきクラブ補助金（県）					

会計名			高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	長寿生きがい係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	高齢者が自分の住んでいる地域で、仲間づくりや生きがいと健康づくりができるいきいきクラブの役割は重要であり、必要度は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	補助金を交付することにより、連合会及び単位クラブの活動の活性化を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	各単位クラブが主体となって様々な活動を行うことにより、市が主体となってはできないような、地域の実情に合ったきめ細かい対応ができるため、市としては補助金を交付して各クラブの活動を支援する方法が適切である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	いきいきクラブの活動を活性化することにより、総合計画の目標である、高齢者の社会参加・生きがいづくりを達成することができる。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
いきいきクラブの会員数は全国的に減少傾向にあり、特に60歳代の若年高齢者の加入率が低い。これは、定年の延長により引き続き就労する方や、自分なりのライフスタイルを持っている方が多くなっていることが一因である。 一方で、更に進行する高齢化社会においては介護予防や地域支援事業の枠組みの中で、高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図るための主要な方法としていきいきクラブ活動には大きな期待が寄せられているため、いきいきクラブ連合会及び単位クラブにおいて、クラブ数及び会員数の維持を目指してより魅力的な活動内容を検討する。					

会計名 一般会計			高齢者外出促進事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	長寿生きがい係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	市内在住の60歳以上の高齢者を対象に、市LINE公式アカウントのショッピングカードにポイントを付与することで、高齢者の外出機会の創出及びにぎわいの創出を図る。			主たる内容	高齢者が市内の対象施設等に設置された専用QRコードを読み取ることで、市LINE公式アカウントのショッピングカードに刈谷市商店街連盟商品券と交換できるポイントを付与する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	60歳以上の高齢者			事業期間	令和5年度 ~ 令和5年度		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		_____		_____		・実施期間 令和5年11月1日～ 令和6年1月19日 ・対象施設等 21箇所		_____	
成果		高齢者の外出機会の創出及び健康増進を図ることができた。							
課題		商品券の交換時に各市民センターや窓口が混雑したため、通常業務を妨げることが無いよう、より効率的な交換方法について検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標		参加者数（人）			—	—	6,039	—	—
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	24,487	0	合計	24,487,050 円	
	財源	特定財源	0	0	10,461	0	報償費	23,348,000 円	
		一般財源	0	0	14,026	0	需用費	589,050 円	
	職員人件費 ②		0	0	2,379	0	委託料	550,000 円	
	総事業費（①+②）		0	0	26,866	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0		物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（国）					
7年度以降の事業費見込		0		各種返還金					

会計名			高年齢者外出促進事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	長寿生きがい係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		普通	高齢者の外出意欲の向上、外出機会の増加を図ることにより、高齢者の社会的孤立の防止や健康増進に繋がる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	L I N Eを活用することで、ショッピングカード機能が無料で利用できる。また、刈谷市公式L I N Eと友だち登録をしてもらうことにより、情報発信ツールの充実を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		普通	総合計画での目指すべき姿である「高齢者の社会参加・生きがいづくり」の実現に向けて、市が主体となって実施すべき事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		普通	高齢者の外出意欲の向上、外出機会の増加を図ることにより、高齢者の社会的孤立の防止や健康増進を推進することができる。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
<b>【概要】</b> 対象者 市内在住の60歳以上の高齢者 実施期間 令和5年11月1日～令和6年1月19日 特典内容 10ポイントにつき刈谷市商店街連盟商品券1,000円分と交換 参加者数 6,039人					

会計名			高齢者日常生活支援事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者への生活支援						
	目的	ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の日常生活を支援し、福祉の増進を図る。	主たる内容	○携帯型緊急通報機器の貸与 ○固定型緊急通報システムの設置 ○声の訪問の実施 ○日常生活用具の給付 ○家具転倒防止器具の取付 ○布団乾燥等の実施 ○友愛訪問の実施					
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市在宅高齢者見守り安心事業実施要綱、刈谷市緊急通報システム設置事業実施要綱 他							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	昭和60年度～				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・固定型緊急通報システム 566人		・携帯型緊急通報機器 577人 ・固定型緊急通報システム 48人		・携帯型緊急通報機器 601人 ・固定型緊急通報システム 49人		・携帯型緊急通報機器 620人 ・固定型緊急通報システム 55人	
・声の訪問 43人		・声の訪問 49人		・声の訪問 44人		・声の訪問 50人			
・福祉電話 11人		・日常生活用具 27人		・日常生活用具 8人		・火災警報器 15人			
・日常生活用具 15人		・家具転倒防止器具 5世帯		・家具転倒防止器具 9世帯		・家具転倒防止器具 9世帯			
・家具転倒防止器具 4世帯		・布団乾燥等 71人		・布団乾燥等 67人		・布団乾燥等 95人			
・布団乾燥等 90人		・友愛訪問 2人		・友愛訪問 1人					
・友愛訪問 3人		ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯等が安全に安心して生活できるよう、日常生活の支援となる各種福祉サービスを提供し、福祉の増進を図ることができた。							
成果		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らし高齢者の増加が見込まれるため、見守りサービスの充実及びより一層の周知啓発が必要である。							
課題		指標名称（単位）							
		実績値			目標値				
		3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
活動指標	携帯型緊急通報機器・固定型緊急通報システム利用者数（人）	566	625	650	675	700			
活動指標	布団乾燥等利用者数（人）	90	71	67	95	110			
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費①		19,307	21,997	23,723	32,866	合計	23,723,448円	
	財源	特定財源	72	69	62	88	報償費	4,500円	
		一般財源	19,235	21,928	23,661	32,778	役務費	15,020円	
	職員人件費②		5,224	5,346	5,294	5,582	使用料及び賃借料	23,374,760円	
	総事業費（①+②）		24,531	27,343	29,017	38,448	扶助費	231,352円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			高年齢者日常生活支援事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	高齢福祉係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	高齢者のひとり暮らしや高齢者のみの世帯は、急病や事故等の緊急時に不安を抱えている方が多く、見守りや事故防止につながる生活支援や緊急通報システムの必要性は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	火気取扱いや布団乾燥など、高齢者では扱いが難しい動作について、事故の無いようにフォローできる事業であるが、利用のきっかけがケアマネや民生委員、包括支援センター等職員の勧めであることが多く、他者の客観的介入が必要と思われる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	高齢者が住み慣れた地域で長く在宅で生活するため、サービスの充実を図り市が実施すべき事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	刈谷市高齢者福祉計画に基づき、高齢者が住みなれた地域や家庭で生活を営めるよう、在宅生活を支援するための事業として実施している。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
ひとり暮らし高齢者の増加に伴い、見守りサービスの必要性が高まっているため、対象要件の見直しや制度の拡充を検討する。					

会計名 一般会計			住宅改善費等補助事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	介護認定給付係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心			主たる内容	○住宅改善費 要介護認定者等の住宅改善費用が介護保険上限額（20万円）を超えた場合に、超えた費用の一部を補助する。 ○介護支援ベッド貸与利用料 離床動作が困難な軽度（要支援1・2、要介護1）の要介護認定者等へ、介護支援ベッドの貸与利用料の一部を補助する。 ○住宅バリアフリー化工事費 要介護認定等を受けていない高齢者の住宅バリアフリー化工事費の一部を補助する。（上限額10万円）			
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	高齢者が住み慣れた自宅で安心して生活できるように住宅改善費等の一部を補助することにより、高齢者の自立支援及び介護者の負担軽減を図る。								
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市住宅改善費補助金交付要綱 刈谷市高齢者住宅バリアフリー化工事費補助金交付要綱							
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成12年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・住宅改善費 補助人数 156人 補助金額 17,156,510円 ・介護支援ベッド貸与利用料 補助人数 173人 補助金額 4,960,230円 ・住宅バリアフリー化工事費 補助人数 43人 補助金額 3,863,154円		・住宅改善費 補助人数 204人 補助金額 22,827,166円 ・介護支援ベッド貸与利用料 補助人数 167人 補助金額 4,466,475円 ・住宅バリアフリー化工事費 補助人数 89人 補助金額 7,282,412円		・住宅改善費 補助人数 158人 補助金額 16,056,117円 ・介護支援ベッド貸与利用料 補助人数 168人 補助金額 4,338,564円 ・住宅バリアフリー化工事費 補助人数 67人 補助金額 5,480,913円		・住宅改善費 補助人数 237人 補助金額 24,127,428円 ・介護支援ベッド貸与利用料 補助人数 189人 補助金額 4,882,000円 ・住宅バリアフリー化工事費 補助人数 122人 補助金額 10,000,000円		
成果		高齢者が住み慣れた自宅で安心して生活できる住環境が整えられた。								
課題		高齢化率の上昇に伴う補助人数及び補助額の増加に対する適切な審査と予算執行を行う必要がある。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
活動指標		住宅改善費補助人数（人）	156	204	158	237	237			
活動指標		住宅バリアフリー化工事費補助人数（人）	43	89	67	122	122			
他市との比較検証		住宅改善費補助は、西三河9市すべてで実施しており、補助上限額や補助対象者の抽出方法については、市町村独自の算定により事業を展開している。								
C 事業コスト		単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①	26,156	34,870	26,124	39,440	合計 26,123,594 円				
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 26,123,594 円			
		一般財源	26,156	34,870	26,124	39,440				
	職員人件費 ②	227	226	230	233					
	総事業費（①+②）	26,383	35,096	26,354	39,673					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		5年度特定財源名称					
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			住宅改善費等補助事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	介護認定給付係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	住宅改善費等補助は介護保険の給付対象を超えた住宅改修費に対する補助であるが、高齢化率及び介護保険申請件数の上昇にも関連し、市民ニーズは高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		高い	住宅改善費補助では、介護保険給付と市補助金をまとめて申請できるようにするなど、申請者の利便性と事務の効率化が図られている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	介護保険サービスに係わる事業のため、保険者の市が実施すべき事業である。 高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して暮らせるよう総合計画で介護サービスの充実を図る上で必要な事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	自宅で安心して暮らすために必要な住環境が整えられており、介護サービスの充実に大きく貢献している。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	住宅改善費等補助は、高齢化が進む中、第5期刈谷市介護保険事業計画・高齢者福祉計画の重点課題である地域包括ケアシステムの推進施策である高齢者の住まいの整備を促進するため、平成25年6月より補助対象改修費の上限額を10万円から20万円に拡充すると同時に、100%であった補助率を介護保険の給付率に合わせて自己負担も求め補助制度の適正化を図った。 令和6年度からの第9期刈谷市介護保険事業計画・高齢者福祉計画においても、安心な生活環境の整備として高齢者に配慮した住まいの充実を掲げており、継続して事業を実施していく。				

会計名			高齡者施設等感染症対策支援事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	介護保険企画係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	高齡者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	感染症のまん延等不測の事態に備え、事業者に対する感染症対策のための支援を行うことで、介護サービスの継続的な提供体制を確保する。				主たる内容	○感染管理認定看護師の派遣 ○濃厚接触者等介護サービス提供継続支援金 ○介護サービス利用継続PCR等検査費補助金 ○簡易陰圧装置設置に必要な経費に対する補助金 ○ゾーニング環境等整備経費に対する補助金			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画								
	位置づけ 根拠法令	愛知県介護施設等整備事業費補助金交付要綱								
	対象者	介護サービス事業者			事業期間	令和2年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 実績 O 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・感染防止対策物品の備蓄防護服、アイシールド、マスク ・簡易陰圧装置の設置経費に対する補助 補助件数 1件 補助金額 649千円 ※消毒経費に対する補助は県への直接申請に変更		・感染管理認定看護師派遣 10件 ・濃厚接触者等介護サービス提供継続支援金 補助件数 24件 補助金額 9,348千円 ・介護サービス利用継続PCR等検査費補助金 補助件数 2件 補助金額 16千円		・感染管理認定看護師派遣 0件 ・簡易陰圧装置の設置経費に対する補助 補助件数 2件 補助金額 6,160千円 ・ゾーニング環境等整備経費に対する補助 補助件数 2件 補助金額 6,160千円		・感染管理認定看護師派遣に対する補助 補助件数 2件 補助金額 8,888千円 ・ゾーニング環境等整備経費に対する補助 補助件数 2件 補助金額 7,447千円		
成果		簡易陰圧装置の設置経費及びゾーニング環境等整備経費に対する補助金の交付により、施設内での新型コロナウイルス感染症の感染拡大リスクを低減することができた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		簡易陰圧装置設置費補助件数（件）			1	—	2	2	—	
活動指標		ゾーニング環境等整備費補助件数（件）			—	—	2	2	—	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		843	9,414	12,320	16,435	合計 12,320,000 円			
	財源	特定財源	649	8,864	12,320	16,335	負担金、補助及び交付金 12,320,000 円			
		一般財源	194	550	0	100				
	職員人件費 ②		76	75	77	78				
	総事業費（①+②）		919	9,489	12,397	16,513				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		介護施設新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業費補助金（県）						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			高齡者施設等感染症対策支援事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	介護保険企画係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	感染症における介護サービス事業所に対する支援であり、社会的需要は非常に高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	簡易陰圧装置の設置及びゾーニング環境等の整備に対する補助金の交付については県の補助制度に基づくものである。また、感染管理認定看護師の派遣については、専門家による現場での直接指導であり、感染拡大防止に直結する内容であることから必要性は高い。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	感染症における介護サービスの提供継続を支援し、サービス利用者へのサービス提供の安定化を図るために必要な事業であることから、市が主体となって実施すべきものである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		普通	介護サービスの提供継続を支援することで、利用者へのサービス供給の安定化を図ることができる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止	
感染症の発生状況及び県における補助制度の動向を踏まえ検討する。					

会計名			介護施設等整備費補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	介護保険企画係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	介護保険事業計画の整備目標に基づき、安定した質の高い介護サービスの提供体制を整備するため、民間事業者が整備する介護施設等の施設整備費及び開設準備経費に対して補助を行う。			主たる内容	施設整備費及び開設準備経費に対して、補助金を交付する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	愛知県介護施設等整備事業費補助金交付要綱							
		対象者	介護サービス事業者		事業期間	令和4年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
				認知症グループホーム 1件 補助金額 ・施設整備 33,600千円 ・開設準備 15,102千円	認知症グループホーム 1件 補助金額 ・非常用自家発電設備の整備 7,481千円	認知症グループホーム 3件 補助金額 ・施設整備 109,800千円 ・開設準備 15,102千円	看護小規模多機能型居宅介護事業所 1件 補助金額 ・施設整備 36,600千円 ・開設準備 15,102千円			
成果		令和5年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、非常用自家発電設備を整備することにより、介護事業所の防災・減災対策を推進することができた。								
課題		第8期介護保険事業計画の整備目標に基づき、看護小規模多機能型居宅介護事業所の公募を実施したが、応募がなく、整備することができなかった。第9期介護保険事業計画における新たな整備目標の整備に向け、一層の周知と丁寧な説明を行っていく。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
成果指標		認知症グループホーム施設整備数（箇所）			—	1	0	3	—	
成果指標		看護小規模多機能型居宅介護事業所施設整備数（箇所）			—	0	0	1		
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	48,702	7,481	203,982	合計 7,481,000 円			
	財源	特定財源	0	48,702	7,481	203,982	負担金、補助及び交付金 7,481,000 円			
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		0	75	77	78				
	総事業費（①+②）		0	48,777	7,558	204,060				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金（国）						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			介護施設等整備費補助事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	介護保険企画係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	介護が必要となっても住み慣れた地域で暮らし、自宅近くで介護サービスを受けられることを目的とした、地域包括ケアシステムの構築の上で重要なサービス事業所の整備に対する補助制度である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金交付要綱及び愛知県介護施設等整備事業費補助金交付要綱の規定に基づき補助金を交付している。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	認知症対応型共同生活介護と（看護）小規模多機能型居宅介護事業所はその利用が刈谷市民に限られる地域密着型サービスの事業所であり、また、第9期刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画で整備を位置付けている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	整備費等に対して補助金を交付することで、事業者の安定した経営による良質なサービスの提供に寄与できる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
安定した質の高い介護サービスの提供体制を維持・向上させるため、第9期介護保険事業計画の整備目標に基づき、事業者を広く公募し、事業所の整備を図る。					

会計名			福祉有償運送運営協議会事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	長寿生きがい係		
3	1	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者への生活支援							
	目的	福祉有償運送の必要性、対価が適切なものであるか等について協議し、福祉有償運送の適切な運営を図る。			主たる内容	協議会を開催し、福祉有償運送の適切な運営を図る。				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	刈谷市福祉有償運送運営協議会設置要綱						
			対象者	協議会委員		事業期間	平成17年度～			
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
BDO 事業実績 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	・協議会の開催 開催日 11月5日		・協議会の開催 開催日 11月2日		・協議会の開催 開催日 11月15日		・協議会を1回以上開催			
	成果	運営協議会でNPOによる自家用自動車を使用した有償運送についての協議を行い、適切な運営についての意見交換を行うことができた。								
	課題									
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	活動指標	協議会開催数（回）			1	1	1	1	1	
	指標									
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		58	51	58	116	合計	57,600 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	57,600 円		
		一般財源	58	51	58	116				
	職員人件費 ②		1,666	1,732	1,611	1,396				
	総事業費（①+②）		1,724	1,783	1,669	1,512				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			介護保険会計繰出事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	介護保険企画係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	介護保険事業の円滑な運営を図る。				主たる内容	介護保険事業に係る介護給付費、地域支援事業費、総務費の市負担分を介護保険会計に繰り出す。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
			根拠法令	介護保険法						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成12年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		介護給付費分：1,013,993,000円		介護給付費分：1,061,768,000円		介護給付費分：1,098,870,000円		介護給付費分：1,157,201,000円		
地域支援事業費分：135,003,000円		地域支援事業費分：180,172,000円		地域支援事業費分：197,878,000円		地域支援事業費分：152,223,000円				
低所得者保険料軽減分：74,212,000円		低所得者保険料軽減分：77,763,000円		低所得者保険料軽減分：82,090,000円		低所得者保険料軽減分：113,112,000円				
総務費分：247,807,000円		総務費分：270,695,000円		総務費分：286,179,000円		総務費分：304,875,000円				
計 1,471,015,000円		計 1,590,398,000円		計 1,665,017,000円		計 1,727,411,000円				
成果		介護保険法に規定されている介護給付費等の市負担分を一般会計から介護保険会計に繰り出すことで、介護保険会計の健全な運営を行うことができた。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標	繰出額（千円）				1,471,015	1,590,398	1,665,017	1,727,411	—	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費①		1,471,015	1,590,398	1,665,017	1,727,411	合計 1,665,017,000円			
	財源	特定財源	55,308	57,063	59,108	84,834	繰出金 1,665,017,000円			
		一般財源	1,415,707	1,533,335	1,605,909	1,642,577				
	職員人件費②		76	75	77	78				
	総事業費（①+②）		1,471,091	1,590,473	1,665,094	1,727,489				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費			0		低所得者保険料軽減負担金（国・県）			
7年度以降の事業費見込			0							

会計名 一般会計			老人いこいの場整備運営事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	長寿生きがい係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり							
	目的	地域の高齢者の交流の場である老人いこいの場を設置・運営することにより、高齢者の生きがいと健康づくりを支援する。			主たる内容	老人いこいの場の運営を各管理者に委託する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
			根拠法令	刈谷市老人いこいの場設置運営要綱						
		対象者	60歳以上の高齢者			事業期間	昭和48年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・いこいの場開設(33か所)		・いこいの場開設(33か所)		・いこいの場開設(32か所)		・いこいの場開設(32か所)		
成果		老人いこいの場を開設することにより、地域の高齢者の交流の場を提供し、相互の親睦を図るとともに、生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。								
課題										
指標名称（単位）					実績値			目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標	いこいの場開設日数（日）		3,627		4,334		4,470		4,500	—
活動指標	いこいの場利用者数（人）		34,718		42,050		44,899		45,000	—
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費①		3,176	3,095	3,080	3,168	合計		3,079,589円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費		40,000円	
		一般財源	3,176	3,095	3,080	3,168	委託料		3,039,589円	
	職員人件費②		984	979	1,381	1,783				
	総事業費（①+②）		4,160	4,074	4,461	4,951				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			高年齢者スポーツ等奨励事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	長寿生きがい係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	高齢者スポーツ大会の出場選手を激励するとともに、高齢者スポーツの振興を図る。			主たる内容	県代表として、全国福祉祭等の高齢者スポーツ大会の全国大会に出場する選手に対し、激励金を交付する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令							
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		岐阜大会：中止		神奈川大会：10人		愛媛大会：7人		鳥取大会：10人	
成果									
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
成果指標		高齢者スポーツ大会出場者数（人）			—	10	7	10	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	100	70	120	合計	70,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	70,000 円	
		一般財源	0	100	70	120			
	職員人件費 ②		908	979	614	620			
	総事業費（①+②）		908	1,079	684	740			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			敬老金等支給事業				担当部	福祉健康部			
款	項	目					担当課	長寿課			
3	1	3					担当係	長寿生きがい係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心								
		基本施策	高齢者福祉								
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり								
	目的	多年に渡り社会の発展に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、各地区等への健康・長寿に対する啓発を行う。			主たる内容	○各地区等で行われる敬老会事業に対する補助 ○対象者に対する敬老金の贈呈					
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画									
	根拠法令	刈谷市補助金交付規則、刈谷市敬老金支給要綱、刈谷市敬老会事業補助金交付要綱									
	対象者	※「B 事業実績」欄に記載			事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B 事業 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
		・記念品（満80歳以上） ・敬老金 満87歳、満89歳、満98歳 （10,000円） 満99歳（30,000円） 満100歳以上（20,000円）		・敬老金 満87歳、満89歳、満98歳 （10,000円） 満99歳（30,000円） 満100歳以上（20,000円）		・敬老金 満87歳、満89歳、満98歳 （10,000円） 満99歳（30,000円） 満100歳以上（20,000円）		・敬老金 満87歳、満89歳、満98歳 （10,000円） 満99歳（30,000円） 満100歳以上（20,000円）			
成果		多年に渡り社会の発展に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、各地区等への健康・長寿に対する啓発を行うことができた。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
活動指標		記念品対象者（人）			9,864	—	—	—	—		
活動指標		敬老金対象者（人）			1,212	1,302	1,295	—	—		
他市との比較検証											
C 事業 コスト 建設事業		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		26,182	27,489	27,852	31,050	合計 27,852,029 円				
	財源	特定財源	2	3	2	2	報償費 14,490,000 円				
		一般財源	26,180	27,486	27,850	31,048	需用費 219,829 円				
	職員人件費 ②		2,423	1,581	1,995	2,404	役務費 355,000 円				
	総事業費（①+②）		28,605	29,070	29,847	33,454	負担金、補助及び交付金 12,787,200 円				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称					
		5年度までの累積事業費		0		市町村権限移譲交付金（県）					
7年度以降の事業費見込		0									

会計名							担当部	福祉健康部	
一般会計			地域介護等推進事業				担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護予防推進係	
3	1	3							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがづくり						
	目的	家庭介護や認知症についての正しい知識を学ぶ機会を提供し、要介護者や認知症高齢者が安心して暮らすことができる家庭、地域づくりを推進する。			主たる内容	○家庭介護教室の開催 ○認知症サポーター養成講座及び認知症サポーターステップアップ講座の開催 認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る「認知症サポーター」を養成する。また、ステップアップ講座により、地域で自主的に活動できるサポーターを育成する。 ○認知症に関するパンフレットの作成 民生委員や地域包括支援センター等を通じて啓発を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	平成19年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B事業実績 D実績 O 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・家庭介護教室の開催 年3回、延べ4日間 ・認知症サポーター養成講座 団体 12回 457人 個人 3回 63人 ・認知症サポーターステップアップ講座 1回 46人 ・窓口及び施設におけるパンフレット等の配布		・家庭介護教室の開催 年3回、延べ4日間 ・認知症サポーター養成講座 団体 12回 361人 個人 3回 56人 ・認知症サポーターステップアップ講座 1回 38人 ・窓口及び施設におけるパンフレット等の配布		・家庭介護教室の開催 年3回、延べ4日間 ・認知症サポーター養成講座 団体 19回 1,003人 個人 3回 52人 ・認知症サポーターステップアップ講座 1回 33人 ・窓口及び施設におけるパンフレット等の配布		・家庭介護教室の開催 年3回、延べ4日間 ※認知症サポーター養成講座、認知症サポーターステップアップ講座、窓口及び施設におけるパンフレット等の配布については、介護保険特別会計認知症サポーター等養成事業にて継続。	
成果		専門家による講演、演習により、家庭介護に必要な基本的な知識、技術を身につける機会を提供できた。地域包括支援センターの協力により、地道な広報活動を続けてきた結果、各種団体や民間企業など、様々な方面から受講希望が集まるようになった。また、平成24年度から小学校及び中学校でのサポーター養成講座の開催を働きかけ、子どもの中から認知症に対する理解を深める機会を設けることができた。							
課題		認知症高齢者は増加しており、その家族や地域等への周知や予防啓発は重要であるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）					実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
活動指標	認知症サポーター養成講座受講者累計数（人）				10,629	11,046	12,101		
活動指標	家庭介護教室参加者数（人）				44	106	110	120	120
他市との比較検証	他市においても、愛知県市町村振興協会の同事業を活用して、同様の研修会を実施している。								
C事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		229	465	389	103	合計	388,582 円	
	財源	特定財源	0	0	0	103	報償費	22,000 円	
		一般財源	229	465	389	0	需用費	287,882 円	
	職員人件費 ②		2,574	2,485	2,532	318	使用料及び賃借料	78,700 円	
	総事業費（①+②）		2,803	2,950	2,921	421			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			介護職の魅力向上事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	介護保険企画係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	介護に関する理解を深めることで、介護職への関心を喚起し、介護人材の参入促進を図る。			主たる内容	刈谷わんさか祭り等のイベントに出展し、介護や介護の仕事の魅力に関する情報発信や周知活動を行う。			
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	愛知県地域医療介護総合確保基金事業（介護従事者確保分）補助金交付要綱						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	令和3年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・イベント出展 中止 ・介護職啓発物品の配布		・イベント出展 刈谷わんさか祭り 福祉健康フェスティバル ・介護職啓発物品の配布		・イベント出展 刈谷わんさか祭り FC刈谷ホームタウンデー 福祉健康フェスティバル ・介護職啓発物品の配布		・イベント出展 刈谷わんさか祭り 福祉健康フェスティバル ・介護職啓発物品の配布	
成果		各種イベントの再開に合わせ、感染症予防対策を行いつつ、介護現場に従事する介護職員と協働して出展するなど、介護や介護の仕事の魅力に関する情報発信や啓発活動を行ったことにより、介護人材の参入促進と将来における安定的な介護サービスの提供に向けた支援に繋げることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標		イベント出展回数（回）			0	2	3	2	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		79	249	248	360	合計	248,300 円	
	財源	特定財源	59	186	186	269	需用費	80,000 円	
		一般財源	20	63	62	91	使用料及び賃借料 負担金、補助及び 交付金	106,700 円 61,600 円	
	職員人件費 ②		76	75	77	78			
	総事業費（①+②）		155	324	325	438			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		介護普及啓発事業費補助金（県）			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			介護人材確保・育成支援事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護保険企画係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	福祉安心			主たる内容	○介護に関する入門的研修を実施する。 ○介護職員初任者研修の資格取得及び主任介護支援専門員の資格取得・更新に必要な研修に係る費用に対して、補助金を交付する。		
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	介護人材の確保・育成・定着の取組を促進することで、本市の安定的な介護保険制度の運営を図る。							
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	主任介護支援専門員研修費補助金交付要綱、介護職員初任者研修費補助金交付要綱						
		対象者	刈谷市在住、在勤、在学の方 他	事業期間	令和3年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・介護に関する入門的研修参加者 17人 ・介護職員初任者研修の資格に対する補助 0件 ・主任介護支援専門員研修の資格に対する補助 5件		・介護に関する入門的研修参加者 20人 ・介護職員初任者研修の資格に対する補助 10件 ・主任介護支援専門員研修の資格に対する補助 9件		・介護に関する入門的研修参加者 20人 ・介護職員初任者研修の資格に対する補助 16件 ・主任介護支援専門員研修の資格に対する補助 6件		・介護に関する入門的研修参加者 20人 ・介護職員初任者研修の資格に対する補助 15件 ・主任介護支援専門員研修の資格に対する補助 15件	
成果		介護保険事業計画における重点施策に介護人材の育成支援を掲げ、研修制度の更なる活用を促進するため、公式LINEやデジタルサイネージを用いて入門的研修の周知を図った。また、申し込み方法に電子申請システムを導入し、利便性の向上を図ることで、多くの応募をいただくことができた。初任者研修、主任介護支援専門員研修についても、連絡会等にて制度内容を広く周知し、介護人材の確保・育成・定着に向けた支援制度を推進することができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		制度利用者数（人）		22	39	42	50	—	
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		668	1,059	1,121	1,755	合計	1,120,750 円	
	財源	特定財源	500	577	578	940	委託料	499,950 円	
		一般財源	168	482	543	815	使用料及び賃借料	10,800 円	
	職員人件費 ②		76	75	77	78	負担金、補助及び交付金	610,000 円	
	総事業費（①+②）		744	1,134	1,198	1,833			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0		介護普及啓発事業費補助金（県）					
7年度以降の事業費見込		0		介護人材資質向上事業費補助金（県）					

会計名 一般会計			配食サービス事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者への生活支援						
	目的	見守りが必要で、食事の支度が困難な高齢者に対し、配食サービスを提供することにより、高齢者の食の自立を支援するとともに、その安否を確認し、もって福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上の高齢者のみの世帯で、隣接地に扶養義務者が居住せず、配食サービスの提供が必要であると判断された人に対し、週3回以内の夕食を配達し安否確認を行う。 （カロリー・塩分制限等の必要の無い人を対象とした一般食） ○利用者負担 1食につき300円					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
		根拠法令	刈谷市高齢者配食サービス事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成8年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・利用者数：451人 ・延べ利用食数：40,312食		・利用者数：495人 ・延べ利用食数：43,359食		・利用者数：540人 ・延べ利用食数：50,726食		・利用者数：570人 ・延べ利用食数：57,000食	
成果		見守りの必要な高齢者世帯に対し、配達にあわせて安否確認を行い、利用者の状況等を確認することができた。また、定期的に栄養バランスのとれた食事を提供することにより、健康で自立した生活を送ることができるよう支援した。							
課題		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯の増加が見込まれ、事業費も年々増加しているため、事業の総合的な見直しを検討する。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標	配食サービス利用者数（人） （年度末時点の登録利用者数）		451	495	540	570	570		
活動指標	延べ利用食数（食）		40,312	43,359	50,726	57,000	57,000		
他市との比較検証	県内複数の市で同様の事業を実施している。配食サービスの実施回数は週2回から毎日実施、昼食のみや夕食のみと内容は様々である。また、1食あたりの市の補助額も半額程度補助している市や、配達費のみ補助している市がある。								
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		19,790	21,140	23,891	29,321	合計	23,890,544 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	23,890,544 円	
		一般財源	19,790	21,140	23,891	29,321			
	職員人件費 ②		1,741	1,732	2,379	2,559			
	総事業費（①+②）		21,531	22,872	26,270	31,880			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業				担当部	福祉健康部		
款	項					目	担当課	長寿課	
3	1					3	担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心			主たる内容	○65歳以上で在宅のねたきり又は認知症の人に対して、月額5,000円の見舞金を支給する。 ○見舞金は、年2回（9月、3月）に分けて支給する。		
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者への生活支援						
	目的	在宅のねたきり又は認知症の高齢者に見舞金を支給することにより、当該高齢者の属する世帯の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、福祉の増進を図る。							
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給要綱						
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	昭和49年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・受給者数 前期：828人 後期：814人		・受給者数 前期：878人 後期：835人		・受給者数 前期：936人 後期：886人		・受給者数 前期：960人 後期：900人	
成果		老人福祉の理念に基づき、ねたきり高齢者等の属する世帯の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、福祉の増進を図ることができた。							
課題		高齢者数の増加に伴い、見舞金受給対象者の増加が見込まれるため、在宅ねたきり・認知症高齢者にならないための介護予防策を推進することが必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金前期受給者数（人）		828	878	936	960	960		
活動指標	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金後期受給者数（人）		814	835	886	900	900		
他市との比較検証	県内の約半数の市町村で同様の事業を実施している。 ねたきり・認知症の日常生活自立度等で判定するほか、要介護度や世帯の所得制限（市民税等非課税）の条件を設けている市町村もある。								
C 事業 コスト	単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①	42,181	43,473	45,000	46,314	合計	44,999,590 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	40,590 円	
		一般財源	42,181	43,473	45,000	46,314	役務費	344,000 円	
	職員人件費 ②	3,861	979	2,148	2,171	扶助費	44,615,000 円		
	総事業費（①+②）	46,042	44,452	47,148	48,485				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ助成事業				担当部	福祉健康部		
款	項					目	担当課	長寿課	
3	1					3	担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者への生活支援						
	目的	在宅のねたきり又は認知症の高齢者に対し、おむつ等の購入に要する費用の一部を助成することにより、介護者の経済的負担を軽減させ、福祉の増進を図る。	主たる内容	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者でおむつを利用している人に対し、1月当たり3,000円相当（要介護4又は5で、市民税非課税世帯の人は、1月あたり6,000円相当）のおむつ費用助成利用券を交付する。					
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成事業実施要綱							
	対象者	在宅ねたきり認知症高齢者見舞金受給者	事業期間	平成8年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・利用券交付者数 前期：698人 後期：713人		・利用券交付者数 前期：746人 後期：739人		・利用券交付者数 前期：779人 後期：778人		・利用券交付者数 前期：838人 後期：838人	
成果		おむつ等の購入に要する費用の一部を助成することにより、介護者の経済的負担を軽減させ、福祉の向上を図ることができた。							
課題		高齢化の進行に伴い、在宅で介護を受けるねたきり・認知症高齢者の増加が見込まれるため、今後より一層の周知に努め、在宅介護者の負担軽減につながるようにする必要がある。 また、重症化を防ぐための介護予防や自立支援の体制整備を併せて推進することも必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標	在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成利用券前期交付者数（人）		698	746	779	838	838		
活動指標	在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成利用券後期交付者数（人）		713	739	778	838	838		
他市との比較検証	県内のほとんどの市で同様の事業を実施している。 おむつを現物支給する市もあるが、大半は利用券を交付しており、金額は1月あたり2,500円～7,000円と幅がある。また、要介護認定だけでなく、所得制限（市民税等非課税）の条件を設けている市も多い。								
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①	18,387	20,218	22,080	24,616	合計	22,080,483 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	36,000 円	
		一般財源	18,387	20,218	22,080	24,616	需用費	431,200 円	
	職員人件費 ②	1,590	1,732	1,765	2,559	役務費	722,000 円		
	総事業費（①+②）	19,977	21,950	23,845	27,175	扶助費	20,891,283 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			高齡者タクシー助成事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齡福祉係	
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者への生活支援						
	目的	高齡者に対し、タクシー料金の一部を助成することにより、外出及び医療機関への通院等を支援し、福祉の増進を図る。		主たる内容	○高齡者タクシー 要支援2以上、かつ、市民税非課税世帯の65歳以上の高齡者に対し、タクシー料金助成利用券（上限780円）を一月当たり3枚交付する。 ○介護タクシー 要介護1以上、かつ、特殊車両の必要な65歳以上の高齡者に対し、車椅子昇降機付き車両又は寝台付車両のタクシー料金助成利用券（上限4,270円）を一月当たり3枚交付する。				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市高齡者タクシー料金助成事業実施要綱、刈谷市介護タクシー料金助成事業実施要綱							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成14年度～				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	BDO実績 O 実績 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・高齡者タクシー料金助成利用券交付人数 249人 ※有料老人ホーム及びサービス付き高齡者向け住宅等の入所者を新たに助成対象とした。 ・介護タクシー料金助成利用券交付人数 398人 ※タクシー利用券を使用できる目的地の制限を廃止した。		・高齡者タクシー料金助成利用券交付人数 266人 ・介護タクシー料金助成利用券交付人数 470人		・高齡者タクシー料金助成利用券交付人数 298人 ・介護タクシー料金助成利用券交付人数 548人		・高齡者タクシー料金助成利用券交付人数 340人 ・介護タクシー料金助成利用券交付人数 600人	
成果		タクシー料金助成利用券の交付により、外出が必要であってもその手段がない状況の解消を図ることができた。							
課題		介護タクシー券の利用率が年々下がっており、30%を下回っているため、利用率を上げる取り組みが必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		高齡者タクシー料金助成利用券利用率（%）		57.3	61.2	58.5	65.5	65.5	
活動指標		介護タクシー料金助成利用券利用率（%）		31.5	29.7	25.8	31.5	31.5	
他市との比較検証		県内約半数の市で同様の事業を実施している。 1回の乗車につき1枚の利用に制限している市が多い。							
C事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		16,746	19,798	24,571	29,726	合計	24,570,945 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	254,705 円	
		一般財源	16,746	19,798	24,571	29,726	役務費	100,000 円	
	職員人件費 ②		1,590	1,732	2,532	1,783	扶助費	24,216,240 円	
	総事業費（①+②）		18,336	21,530	27,103	31,509			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			シルバーハウジング支援事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者への生活支援						
	目的	シルバーハウジングに居住する高齢者に対し、生活援助員を派遣して生活指導・相談、安否の確認、緊急時の対応等のサービスを提供することにより、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう在宅生活を支援する。			主たる内容	○老人デイサービスセンターひまわりに生活援助員を配置し、シルバーハウジングに居住する高齢者に対し、定期的な訪問及び電話による安否確認を行う。 ○緊急通報システムにより連絡を受けた場合、すぐに駆け付けて適切な対応をする。なお、夜間及び休日は緊急通報受報業者により対応する。 ○生活援助員派遣手数料として、月額1,000円。			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市シルバーハウジング生活援助員派遣事業実施要綱							
	対象者	シルバーハウジングの入居者			事業期間	平成10年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		部屋数：55戸		部屋数：55戸		部屋数：55戸		令和6年度から介護保険会計（特別会計）へ移管	
成果		シルバーハウジングに居住する高齢者に対して生活援助員を派遣し、生活指導・相談、安否確認、緊急時の対応等のサービスを提供することによって、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができた。							
課題		シルバーハウジングの供給戸数を増やすことが困難である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標	シルバーハウジング部屋数（戸）			55	55	55	-	-	
指標									
他市との比較検証	県営・市営住宅のシルバーハウジングに入居している世帯のほか、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯に生活援助員を派遣している市もある。利用者負担は無料から月4,900円まで様々である。								
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		12,989	10,403	10,041	0	合計	10,040,737 円	
	財源	特定財源	52	68	60	0	委託料	10,040,737 円	
		一般財源	12,937	10,335	9,981	0			
	職員人件費 ②		833	828	614	0			
	総事業費（①+②）		13,822	11,231	10,655	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費			0	シルバーハウジング生活援助員派遣手数料					
7年度以降の事業費見込			0						

会計名			生きたい活動支援通所事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	長寿生きたい係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きたいづくり						
	目的	在宅の高齢者に対し、通所による各種サービスを提供することにより、社会的孤立感の解消、自立的生活の助長、心身機能の維持向上を図る。	主たる内容	65歳以上で、介護保険の要支援又は要介護認定を受けていない人及び事業対象者でない人で、家に閉じこもりがちな高齢者に対し、高齢者福祉センター及び東刈谷市民センターにおいて、生活支援通所サービスを提供する。 ○あつまりん ボランティアを活用し、通所型の介護予防サービスを行う。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市生きたい活動支援通所事業実施要領						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成9年度 ~			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		実施延日数： 119日 利用延人数： 749人		実績延日数： 160日 利用延人数： 1,048人		実績延日数： 140日 利用延人数： 929人		高齢者福祉センター：月・水・金曜日開催 東刈谷市民センター：火曜日開催	
成果		通所による各種のサービスを提供することにより、社会的孤立感の解消、自立的生活の助長、心身機能の維持向上等を図ることができた。							
課題		高齢者の閉じこもりを予防し解消するためには、社会参加の機会を提供することが重要であるため、より一層の周知発が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標		生きたい活動支援通所事業実施延日数（日）			119	160	140	150	160
活動指標		生きたい活動支援通所事業利用延人数（人）			749	1,048	929	1,000	1,100
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,288	5,057	5,252	6,507	合計	5,251,837 円	
	財源	特定財源	375	524	473	1,364	委託料	5,251,837 円	
		一般財源	3,913	4,533	4,779	5,143			
	職員人件費 ②		1,666	1,732	1,304	1,008			
	総事業費（①+②）		5,954	6,789	6,556	7,515			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			老人ホーム入所者生活補給金支給事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者への生活支援						
	目的	養護老人ホームに入所している高齢者に生活補給金を支給することにより、老人福祉の理念に基づいて、高齢者の福祉の増進を図る。	主たる内容	○刈谷市が措置し、前月收入額が7,500円未満の入所者に対し、1人につき、生活補給金として最大月額7,500円を支給する。 ○養護老人ホーム入所者の病院の受診費用や日用生活品の購入などに充てる。					
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	位置づけ	根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人ホーム入所者生活補給金支給事業実施要綱						
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成18年度～				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		受給者数：8人		受給者数：6人		受給者数：6人		事業の性質上、計画・目標値は未設定。	
成果		生活補給金を支給し、対象者の病院の受診費用や日用生活品の購入に充てることにより、対象者が安定した生活を送ることができた。							
課題		入居者より増額要求が度々あるが、増額根拠が無いため、補給金の性質を説明して現状を維持している。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標		老人ホーム入所者生活補給金受給者数（人）			8	6	6	—	—
指標									
他市との比較検証		養護老人ホームを持つ近隣4市（碧南、高浜、安城、知立）は補給金を7,500円／月としている。							
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		480	518	443	720	合計	442,500 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	442,500 円	
		一般財源	480	518	443	720			
	職員人件費 ②		1,060	1,054	691	698			
	総事業費（①+②）		1,540	1,572	1,134	1,418			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			在日外国人特別給付事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	長寿生きがい係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者への生活支援							
	目的	年金の受給資格の取れなかった外国人無年金者で一定の要件を満たす人に対し、特別給付金を支給し福祉の増進を図る。			主たる内容	大正15年4月1日以前に出生した外国人で、老齢福祉年金の所得基準を満たす人に対し、一月あたり1万円を支給する。				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	刈谷市在日外国人特別給付金支給要綱						
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成6年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		受給者数：1人		受給者数：2人		受給者数：1人		事業の性質上、計画・目標値は未設定。		
成果		市民だより等で事業の周知を行った。								
課題		対象者を適切に把握する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標	在日外国人特別給付金受給者数（人）			1	2	1	—	—		
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		120	150	120	240	合計	120,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	120,000 円		
		一般財源	120	150	120	240				
	職員人件費 ②		303	301	537	620				
	総事業費（①+②）		423	451	657	860				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			高齡者緊急一時保護居室確保事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齡福祉係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	高齡者福祉							
		施策の内容	高齡者への生活支援							
	目的	特別養護老人ホームのショートステイ用のベッドをあらかじめ確保することで、高齡者虐待等における被虐待者の緊急一時保護に対応する。			主たる内容	特別養護老人ホームのショートステイ用のベッド2床を365日確保する。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	高齡者虐待の防止、高齡者の養護者に対する支援に関する法律 老人福祉法							
		対象者				事業期間	平成30年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・特別養護老人ホームショートステイ用のベッド2床を年間を通して確保し、虐待等における高齡者の一時保護を行った。 緊急一時保護件数 7件		・特別養護老人ホームショートステイ用のベッド2床を年間を通して確保し、虐待等における高齡者の一時保護を行う。 緊急一時保護件数 2件		・特別養護老人ホームショートステイ用のベッド2床を年間を通して確保し、虐待等における高齡者の一時保護を行う。 緊急一時保護件数 3件		・特別養護老人ホームショートステイ用のベッド2床を年間を通して確保し、虐待等における高齡者の一時保護を行う。		
成果		虐待等高齡者の緊急一時保護に迅速に対応できた。								
課題		虐待等で一時保護された高齡者の身を守るため、施設と面会制限等の適切な対応について検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		緊急一時保護居室確保数（床）			2	2	2	2	2	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		4,591	4,687	4,284	4,819	合計 4,284,231 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	使用料及び賃借料 4,284,231 円			
		一般財源	4,591	4,687	4,284	4,819				
	職員人件費 ②		833	828	691	698				
	総事業費（①+②）		5,424	5,515	4,975	5,517				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			はいかい高齢者個人賠償責任保険事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	認知症等によるはいかいにより、鉄道事故等を起こす可能性のある高齢者を対象に、市がはいかい高齢者個人賠償責任保険に加入することにより、本人及び家族の損害賠償の負担軽減を図る。	主たる内容	行方不明高齢者等SOSネットワークに登録した人のうち、保険加入希望者を対象に、市が一括して保険加入する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市行方不明高齢者等SOSネットワーク事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	令和元年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		はいかい高齢者個人賠償責任保険加入者数 105人		はいかい高齢者個人賠償責任保険加入者数 111人		はいかい高齢者個人賠償責任保険加入者数 118人		はいかい高齢者個人賠償責任保険加入者数 150人	
成果		認知症等によるはいかいにより鉄道事故等を起こす恐れのある高齢者を対象に、市でははいかい高齢者個人賠償責任保険に一括で加入することにより、本人及びその家族の損害賠償負担軽減を図ることができた。							
課題		日常的にははいかいの恐れのある高齢者に対し、行方不明高齢者等SOSネットワークを含めさらなる加入促進を行う必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標		はいかい高齢者個人賠償責任保険加入者数（人）			105	111	118	150	170
活動指標									
他市との比較検証		近隣市町では安城市、高浜市、知立市、碧南市で実施している。近隣市町も刈谷市と同様にSOSネットワーク事前登録者で保険加入を希望する方を対象としている。							
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		239	298	340	312	合計	340,340 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	340,340 円	
		一般財源	239	298	340	312			
	職員人件費 ②		606	602	537	543			
	総事業費（①+②）		845	900	877	855			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名							担当部	福祉健康部		
一般会計			老人ホーム措置事業				担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者への生活支援							
	目的	原則として65歳以上で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅で生活することが困難な人が、自立した日常生活を営むために適切な支援が総合的に受けられるよう、養護老人ホーム等への入所措置、介護保険サービスの便宜を供与する措置等の積極的な実施に努める。			主たる内容		養護老人ホーム及び特別養護老人ホーム等（やむを得ない措置）被措置者の入所施設等に対し、措置に係る費用を支給する。  ※やむを得ない措置とは、事業者と契約をして介護サービスを利用することや、その前提となる市町村に対する要介護認定の申請を期待しがたい場合、又は高齢者虐待等により保護及び支援が必要と認められる場合をいう。			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	位置づけ 根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人福祉法施行細則、老人福祉法第28条の規定による費用徴収規則								
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		養護老人ホーム被措置者数 刈谷市：16人 他市：7人 (年度末時点)		養護老人ホーム被措置者数 刈谷市：16人 他市：6人 (年度末時点)		養護老人ホーム被措置者数 刈谷市：20人 他市：7人 (年度末時点)		老人福祉法上の措置であるため、計画・目標値は未設定。		
成果		居宅での生活が困難であった高齢者を養護老人ホームに入所させることで、高齢者が心身ともに健全な生活を送ることができた。								
課題		定員50名の施設であるが、半数が空き室である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標	養護老人ホーム被措置者数（人）			23	22	27	—	—		
指標										
他市との比較検証	養護老人ホームを民間委託した事で、入居率が上がっている市（碧南市、高浜市、半田市他）がある。									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		3年度 (決算)	4年度 (決算)	5年度 (決算)	6年度 (予算)	5年度 事業費内訳			
	事業費 ①		64,844	61,065	68,869	83,827	合計 68,869,456 円			
	財源	特定財源	47,859	44,670	53,416	64,638	報償費 70,000 円			
		一般財源	16,985	16,395	15,453	19,189	扶助費 68,799,456 円			
	職員人件費 ②		3,104	3,087	2,148	2,559				
	総事業費 (①+②)		67,948	64,152	71,017	86,386				
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		老人ホーム被措置者負担金 老人ホーム入所者措置収入						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名							担当部	福祉健康部		
一般会計			介護サービス利用者負担等軽減事業				担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	介護認定給付係		
3	1	3								
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	低所得の高齢者であっても必要な介護サービスが利用できるように支援する。				主たる内容	①介護保険居宅サービス等利用者負担額助成 市民税非課税世帯の人で、前年收入や預貯金等が一定額以下などの要件を満たす人へ、居宅サービス等の介護サービス費の利用者負担額の1/2を助成する。 ②社会福祉法人等による生活困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助 対象サービスの介護サービス費、食費、居住費等を軽減した社会福祉法人等へ、軽減額から本来受領すべき利用者負担額の1%を控除した額の1/2を補助する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市介護保険居宅サービス等利用者負担額助成事業実施要綱 他							
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成12年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O 実績	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		①助成人数	15人	①助成人数	9人	①助成人数	12人	①助成人数	17人	
助成額		486,677円	助成額	381,851円	助成額	357,884円	助成額	890,000円		
②補助法人数		2法人	②補助法人数	3法人	②補助法人数	2法人	②補助法人数	3法人		
補助額		554,000円	補助額	645,000円	補助額	547,000円	補助額	1,170,000円		
成果	生活の維持が困難な低所得の高齢者であっても、必要な介護保険サービスを利用することができた。									
課題	市民及び法人へ制度の周知を図ること。									
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	活動指標	①介護保険居宅サービス等利用者負担額助成人数（人）			15	9	12	17	17	
	活動指標	②社会福祉法人等による生活困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助額（円）			554,000	645,000	547,000	1,170,000	1,170,000	
他市との比較検証	①介護保険居宅サービス等利用者負担額助成は、対象条件や助成割合が異なるが、県内では18保険者が実施している。 ②社会福祉法人等による生活困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助は、概ね全国の保険者が実施している。									
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		1,041	1,027	905	2,111	合計 904,884 円			
	財源	特定財源	415	483	410	913	負担金、補助及び交付金 547,000 円			
		一般財源	626	544	495	1,198	扶助費 357,884 円			
	職員人件費 ②		227	226	230	233				
	総事業費（①+②）		1,268	1,253	1,135	2,344				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		福祉法人等サービス利用軽減事業費補助金（県）						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			ケアプラン指導研修事業				担当部	福祉健康部			
款	項	目					担当課	長寿課			
3	1	3					担当係	介護認定給付係			
PLAN 事業概要 計画 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	福祉安心								
		基本施策	高齢者福祉								
		施策の内容	介護サービスの充実								
	目的	介護支援専門員（ケアマネジャー）のスキルアップを図り、高齢者が適切なケアプランのもとで介護保険サービスを利用できるようにする。				主たる内容	介護支援専門員を対象に、ケアマネジメントリーダー等によるケアプランの事例調査・指導・作成技術向上のための研修を行う。				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画									
	根拠法令	介護保険法									
	対象者	市内介護支援専門員			事業期間	平成18年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	BDO 事業実績 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
		ケアプラン指導研修会 2回		ケアプラン指導研修会 2回		ケアプラン指導研修会 2回		ケアプラン指導研修会 2回			
成果		介護支援専門員のケアプラン作成技術の向上が図られたことで、適切なケアプランに基づく高齢者のサービス利用に繋がった。									
課題		介護支援専門員のニーズと課題を把握し、参加意欲を高める研修プログラムの作成や周知方法の工夫が必要である。参加ができない場合でも、研修資料の周知を行う。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
活動指標		開催数（回）			2	2	2	2	2		
成果指標		延参加人数（人）			56	61	67	67	67		
他市との比較検証		刈谷市独自の事業である。									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	6	15	29	合計		14,770 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費		14,770 円		
		一般財源	0	6	15	29					
	職員人件費 ②		76	75	77	78					
	総事業費（①+②）		76	81	92	107					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称						
		5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0									

会計名			養護老人ホーム管理運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	長寿生きがい係	
3	1	6							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	老人福祉法に基づく、主に経済的な理由で居宅において生活することが困難な65歳以上の高齢者が入所するための施設で、入所者が自立した日常生活を営み、社会的活動に参加するために必要な指導や訓練を行うことを目的とする。			主たる内容	施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市ふれあいの里条例						
		対象者	※目的に記載			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・養護老人ホーム管理運営委託		・養護老人ホーム管理運営委託		・養護老人ホーム管理運営委託		・養護老人ホーム管理運営委託	
成果		入所者の生活援助や社会参加の促進及び生活環境の整備を図ることができた。							
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標		刈谷市養護老人ホーム入所者数（人）			19	23	22	—	—
指標									
他市との比較検証		老人福祉法に基づいた行政の措置施設であるため、他市でも同様の事業を実施している。							
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		97,423	92,036	96,209	99,017	合計	96,209,069 円	
	財源	特定財源	5,392	4,478	5,956	6,839	委託料	95,513,000 円	
		一般財源	92,031	87,558	90,253	92,178	備品購入費	696,069 円	
	職員人件費 ②		454	527	384	620			
	総事業費（①+②）		97,877	92,563	96,593	99,637			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		老人ホーム被措置者負担金 在宅老人短期保護手数料 老人ホーム入所者措置収入			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			養護老人ホーム改修事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	6					担当係	長寿生きがい係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	施設の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。			主たる内容	○集会室床修繕 ○集会室・浴室手すり設置工事			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者				事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		【修繕】 居室トイレ便座取替修繕 【工事】 居室洗面所給湯設備設置等工事 網戸設置工事		【工事】 天井扇改修工事 居室前手すり設置工事		【修繕】 集会室床修繕 【工事】 集会室・浴室手すり設置工事		予定なし	
成果		施設及び設備の不具合箇所を改修・補修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		6,939	1,815	1,568	0	合計	1,567,500 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,100,000 円	
		一般財源	6,939	1,815	1,568	0	工事請負費	467,500 円	
	職員人件費 ②		151	226	460	0			
	総事業費（①+②）		7,090	2,041	2,028	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			ぬくもりプラザ管理運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	長寿生きがい係	
3	1	7							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり及び交流の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。		主たる内容	施設の管理運営を指定管理者である刈谷市都市施設管理協会に委託する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市南部福祉センター条例						
	対象者	60歳以上の高齢者		事業期間	平成13年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室利用</li> <li>マッサージ室利用</li> <li>ふれあい交流室利用</li> <li>講座の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室利用</li> <li>マッサージ室利用</li> <li>ふれあい交流室利用</li> <li>講座の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室利用</li> <li>マッサージ室利用</li> <li>ふれあい交流室利用</li> <li>講座の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室利用</li> <li>マッサージ室利用</li> <li>ふれあい交流室利用</li> <li>講座の開催</li> </ul>	
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		ぬくもりプラザ延べ利用者数（人）		31,360	34,554	32,611	33,000	—	
活動指標		うち浴室利用者数（人）		20,951	19,645	17,467	18,000	—	
他市との比較検証									
C事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費①		16,351	17,639	18,180	21,644	合計	18,179,683円	
	財源	特定財源	594	791	758	736	報償費	330,000円	
		一般財源	15,757	16,848	17,422	20,908	需用費	3,377,181円	
	職員人件費②		454	527	767	1,008	役務費	26,000円	
	総事業費（①+②）		16,805	18,166	18,947	22,652	委託料	13,889,129円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
7年度以降の事業費見込		0							
使用料及び賃借料		557,373円							

会計名		生きがいセンター管理運営事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	長寿生きがい係	
3	1					7			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくりの場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。		主たる内容	施設の管理運営を指定管理者である公益社団法人刈谷市シルバー人材センターに委託する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市高齢者生きがい施設条例、刈谷市高齢者生きがい施設条例施行規則						
		対象者	60歳以上の高齢者		事業期間	昭和62年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者市民講座の開催</li> <li>講座室、多目的室等の利用</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者市民講座の開催</li> <li>講座室、多目的室等の利用</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者市民講座の開催</li> <li>講座室、多目的室等の利用</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者市民講座の開催</li> <li>講座室、多目的室等の利用</li> </ul>	
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えつつある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		高齢者市民講座参加者延人数（人）		2,870	3,553	3,690	3,700	—	
活動指標		生きがいセンター延べ利用者数（人）		12,758	13,561	16,173	16,200	—	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		19,028	19,980	21,383	22,669	合計	21,382,581 円	
	財源	特定財源	52	0	0	10	役務費	17,079 円	
		一般財源	18,976	19,980	21,383	22,659	委託料	19,385,502 円	
	職員人件費 ②		454	527	614	620	使用料及び賃借料	1,980,000 円	
	総事業費（①+②）		19,482	20,507	21,997	23,289			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
		7年度以降の事業費見込		0					

会計名			高齡者交流プラザ管理運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	長寿生きがい係	
3	1	7							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	高齡者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり及び交流の場を提供し、高齡者福祉の向上を図る。		主たる内容	施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則						
		対象者	60歳以上の高齡者	事業期間	平成9年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実績	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・大浴室利用 ・講座の開催 ・行事の開催		・大浴室利用 ・講座の開催 ・行事の開催		・大浴室利用 ・講座の開催 ・行事の開催		・大浴室利用 ・講座の開催 ・行事の開催	
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。							
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		高齡者交流プラザ延べ利用者数（人）		51,702	58,644	82,774	82,800	—	
活動指標		大浴室利用者数（人）		19,507	21,090	30,007	30,000	—	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		94,340	89,256	95,375	92,932	合計	95,375,098 円	
	財源	特定財源	1,895	0	200	10	役務費	98,954 円	
		一般財源	92,445	89,256	95,175	92,922	委託料	91,942,000 円	
	職員人件費 ②		454	527	767	620	使用料及び賃借料	3,159,244 円	
	総事業費（①+②）		94,794	89,783	96,142	93,552	備品購入費	174,900 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		高齡者福祉施設事業費寄附金			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名		いきいきプラザ管理運営事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	長寿生きがい係	
3	1					7			
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくりと交流の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。		主たる内容	施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市ツツ木福祉センター条例、刈谷市ツツ木福祉センター条例施行規則						
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	平成10年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO実績 実施V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニング室利用</li> <li>・歩行プール利用</li> <li>・講座の開催</li> <li>・行事の開催</li> <li>・トレーニング機器の更新</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニング室利用</li> <li>・歩行プール利用</li> <li>・講座の開催</li> <li>・行事の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニング室利用</li> <li>・歩行プール利用</li> <li>・講座の開催</li> <li>・行事の開催</li> <li>・トレーニング機器の更新</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニング室利用</li> <li>・歩行プール利用</li> <li>・講座の開催</li> <li>・行事の開催</li> </ul>	
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		いきいきプラザ入館者数（人）		11,675	13,395	18,191	18,200	—	
活動指標		トレーニング室利用者数（人）		4,286	4,391	5,799	5,800	—	
他市との比較検証									
C事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費①		33,354	33,299	37,464	35,444	合計	37,464,056円	
	財源	特定財源	45	81	1,624	92	需用費	167,904円	
		一般財源	33,309	33,218	35,840	35,352	役務費	28,482円	
	職員人件費②		454	527	614	620	委託料	34,254,000円	
	総事業費（①+②）		33,808	33,826	38,078	36,064	備品購入費	3,013,670円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 高齢者福祉施設事業費寄附金			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		老人デイサービスセンターひまわり管理運				担当部	福祉健康部		
款 項 目		営事業				担当課	長寿課		
3	1	7					担当係	長寿生きがい係	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	介護を必要としている高齢者に対して必要 なりハビリテーションや機能訓練を行い、そ の有する能力に応じて自立した在宅生活を営 むことができるよう支援する。			主たる内容	施設の管理運営を指定管理者である刈谷市 社会福祉協議会に委託する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則						
	対象者	介護保険法の規定に準じる			事業期間	平成9年度 ~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		高さ調整機能付きテーブルの更新		衣類乾燥機及び脱衣室扇風機の設置		リフト浴機械及び入浴用車椅子更新		_____	
成果		備品更新により快適な環境を提供し、利用者の利便性向上を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標	老人デイサービスセンターひまわり実施日数（日）		291	293	293	293	—		
活動指標	老人デイサービスセンターひまわり利用者数（人）		6,231	6,011	5,703	5,900	—		
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度 事業費内訳		
	事業費 ①		268	269	5,170	0	合計	5,170,000 円	
	財源	特定財源	79	0	0	0	備品購入費	5,170,000 円	
		一般財源	189	269	5,170	0			
	職員人件費 ②		454	527	537	620			
	総事業費（①+②）		722	796	5,707	620			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		老人デイサービスセンターなのはな管理運				担当部	福祉健康部		
款 項 目		営事業				担当課	長寿課		
3	1	7					担当係	長生きがい係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	介護を必要としている高齢者に対して必要 なりハビリテーションや機能訓練を行い、そ の有する能力に応じ自立した在宅生活を営む ことができるよう支援する。				主たる内容	○施設の修繕 ○コロナ対策消耗品の購入		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者					事業期間	～		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
・コロナ対策消耗品の購入		・施設修繕の実施 ・コロナ対策消耗品の購入		・浴場床タイル修繕 ・薬液注入ユニット修繕 ・大便器フラッシュバルブ修繕 ・洋風便器取替修繕 ・コロナ対策消耗品の購入		・施設修繕の実施			
成果		施設の不具合箇所を修繕することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		3年度 （決算）	4年度 （決算）	5年度 （決算）	6年度 （予算）	5年度 事業費内訳	
	事業費 ①		289	1,340	910	326	合計	909,930 円	
	財源	特定財源	0	0	0	10	需用費	898,807 円	
		一般財源	289	1,340	910	316	役務費	11,123 円	
	職員人件費 ②		454	527	537	620			
	総事業費（①+②）		743	1,867	1,447	946			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			生きがいセンター改修事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	7					担当係	長寿生きがい係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	施設の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。	主たる内容	○修繕 エアコン室外機修繕 ○工事 エレベーター改修工事					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者				事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・駐車場出入口改修工事 ・高圧受変電設備改修工事		（R3繰越分） ・高圧受変電設備改修工事		・エアコン室外機修繕 ・エレベーター改修工事		_____	
成果		施設の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,362	9,020	30,415	0	合計	30,415,000 円	
	財源	特定財源	0	9,020	14,000	0	需用費	605,000 円	
		一般財源	1,362	0	16,415	0	工事請負費	29,810,000 円	
	職員人件費 ②		151	753	844	0			
	総事業費（①+②）		1,513	9,773	31,259	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		公共施設維持保全基金繰入金			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			高齡者交流プラザ改修事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	7					担当係	長寿生きがい係	
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	施設の不具合箇所を改修・補修することにより、利用者が安全、快適に利用できる環境を維持する。	主たる内容	○修繕 消防用設備機器取替修繕 浴室設備修繕 男性浴室換気扇取替修繕 駐車場等舗装修繕 屋外排水柵修繕 屋根ガラス修繕 多目的便所洋風便器修繕 ○工事 空調設備等改修工事					
	位置づけ 関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則							
	対象者	60歳以上の高齡者		事業期間	平成28年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		【修繕】 ・天井扇取替修繕 ・自動制御器等取替修繕 【工事】 ・空調設備改修工事 ・エレベーター改修工事		【修繕】 ・自家発電設備修繕 ・浴槽設備修繕 ・西側ロータリー歩道修繕 【工事】 ・屋上防水改修工事 ・空調設備改修工事		【修繕】 ・消防用設備機器取替修繕 ・浴室設備修繕 ・男性浴室換気扇取替修繕 ・駐車場等舗装修繕 ・屋外排水柵修繕 ・屋根ガラス修繕 ・多目的便所洋風便器修繕 【工事】 ・空調設備等改修工事		【修繕】 ・高圧受変電設備修繕 【工事】 ・給湯チラー改修工事 ・水質コントローラー改修工事 ・ろ過ポンプ改修工事	
成果		施設・設備の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費①		123,736	101,618	13,063	10,100	合計	13,063,050円	
	財源	特定財源	58,000	47,000	0	0	需用費	5,913,050円	
		一般財源	65,736	54,618	13,063	10,100	工事請負費	7,150,000円	
	職員人件費②		151	753	1,074	853			
	総事業費（①+②）		123,887	102,371	14,137	10,953			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			いきいきプラザ改修事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	7					担当係	長寿生きがい係	
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	施設の不具合箇所を改修・補修することにより、利用者が安全、快適に利用できる環境を維持する。			主たる内容	○修繕 ロスナイ取替修繕 ブラインド修繕 事務室床修繕 多目的トイレ修繕 ○工事 プール用ユニットヒーター改修工事 エレベーター改修工事 電話交換機等改修工事			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	位置づけ 根拠法令	刈谷市一ツ木福祉センター条例、刈谷市一ツ木福祉センター条例施行規則							
	対象者	施設利用者			事業期間	平成28年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B事業実績 D実績 O 実施V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		—		—		【修繕】 ・ロスナイ取替修繕 ・ブラインド修繕 ・事務室床修繕 ・多目的トイレ修繕 【工事】 ・プール用ユニットヒーター改修工事 ・エレベーター改修工事 ・電話交換機等改修工事		【委託】 ・非常用電源設置工事設計業務委託	
成果		施設・設備の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
成果指標				—	—	—	—	—	
成果指標				—	—	—	—	—	
他市との比較検証									
C事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	42,239	3,500	合計	42,238,900円	
	財源	特定財源	0	0	14,000	0	需用費	1,980,000円	
		一般財源	0	0	28,239	3,500	工事請負費	40,258,900円	
	職員人件費②		0	0	691	853			
	総事業費（①+②）		0	0	42,930	4,353			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0		公共施設維持保全基金繰入金					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		老人デイサービスセンターなのはな改修事業				担当部	福祉健康部		
款	項					目	担当課	長寿課	
3	1					7	担当係	長寿生きがい係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野							
		基本施策							
		施策の内容							
	目的	施設の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。			主たる内容	○外壁等改修工事			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	老人デイサービスセンターなのはな条例、老人デイサービスセンターなのはな条例施行規則						
		対象者	介護保険法の規定に準じる		事業期間	平成28年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
				外壁等改修工事		(R4繰越分) 外壁等改修工事			
成果		早期に改修工事を行うことができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	20,470	0	合計	20,469,900 円	
	財源	特定財源	0	0	20,470	0	工事請負費	20,469,900 円	
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	460	0			
	総事業費（①+②）		0	0	20,930	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		前年度繰越金			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			健康づくり推進施設補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	長寿生きがい係		
4	1	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	健康の増進							
	目的	市民の健康を守り福祉の向上に資する。			主たる内容	一ツ木福祉センターの補完施設として、市民に開放されている介護老人保健施設の清掃業務費及び光熱水費を補助する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	医療法人豊田会			事業期間	平成10年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用実績はなし。		新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用実績はなし。		施設の一般開放、介護予防教室の開催		施設の一般開放、介護予防教室の開催				
成果		介護老人保健施設の利用者の健康の保持に努めた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
成果指標		日頃から健康づくり活動を実践している市民の割合（％）			—	68.3	—	70	70	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		9,348	8,855	8,970	10,145	合計 8,970,000 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 8,970,000 円			
		一般財源	9,348	8,855	8,970	10,145				
	職員人件費 ②		227	226	537	620				
	総事業費（①+②）		9,575	9,081	9,507	10,765				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0								